

みんなの心が繋がっていく!

● 3ヵ月後の全体同窓会に向けて・・・!

昨夜は6時30分から浦和パルコ5階の“さかえや浦和パルコ本店”に浦高25回生が19人集まり、5月24日に行われる「浦高同窓会総会・講演会・懇親会」の最終企画会議を行ないました。



浦高同窓会では、10数年前から60歳になった年代の卒業生たちが、5月に行われる全体総会・講演会・懇親会の幹事を務めることになっており、今年には私たち昭和48年3月に卒業した私たちが担当することになっています。

そのため、私たちの同期生たちは2013年2月に初会合を行い、同年11月には卒業後2回目となる同期同窓会を行い、恩師も含めて68名の出席を得て同期会の結束を固めました。2014年も4回の企画会議を開催し、我々の同窓会テーマを「**来てよかった、また来ようと思ってもらえるような“おもてなし”の会**」と定め、約250名近くの同窓会参加者の皆様をおもてなしする企画を相談してきました。

* *

1. 総会開会前

【おもてなし①】お抹茶接待所 13:30～15:50

総会会場前廊下にて、立礼席（椅子でお点前をする茶席）を用意し、椅子着座にて200名の皆さんにお菓子とお抹茶を差し上げます。点前は私と若い女性たちが行います。



2. 講演会

【おもてなし②】ユニークな講演 15:10～15:50

講演は、立教大学観光学部教授で文化人類学が専門の豊田由貴夫さんで、「浦高生よ、女性にやさしくなろう! 現代日本の『婚活』論」というタイトルで、少子化が進む日本における結婚に対する男女の意識の差を掘り下げ、結婚しやすい社会をどう構築していくか、子や孫のために浦高同窓生が何をすべきかを分かりやすく語ります。

3. 懇親会 16:00～17:30

【おもてなし③】浦和一女箏部 15:50～16:20

導入で『さくら』、〔開会宣言、箏部紹介〕オープニング『ひぐらし』『千鳥』、そして『浦高校歌1番』終了後に会長挨拶、乾杯、歓談へと進みます。

【おもてなし④】浦高グリークラブ 17:10～17:30

歓談途中で入場し、15分程度合唱を楽しみ、そしてグリークラブの先導で出席者全員による『校歌斉唱』、同期・松村君のエールまで、会場を盛り上げてもらいます。

【おもてなし⑤】各テーブルに接待役配置

25回生が各テーブルにて皆様の自己紹介などを促したり、全体の流れなどについて解説をしたり、共通の話題である恩師の話をするなどホスト役を務めます。

* *

このように、懇親会の最初と最後に現役高校生たちの素晴らしい演目を用意します。昨年も、花園で活躍した浦高ラグビー部の皆さんが、埼玉県決勝で負傷した後藤寛和君の近況報告と支援のための募金活動がありましたが、初々しくも頼もしいものでした。今年も、現役高校生たちのパワーをもらいます。

さらに、全体同窓会ではなかなか知り合いの少ない出席者の皆様に、折角お越しいただいた機会ですので、多くの知り合いを作ってもらいたいと思っています。

こうした企画を同期の皆さんにメール発信させていただいたところ、昨夜参加できなかった仲間からも、「25日の企画会議には出席できませんが、本番では裏方を務めさせていただきますので、何なりと申しつけてください。」「万難を排して同窓会に出席しますので、役割があれば申しつけてください」というメールでの申し入れが15名からありました。嬉しいことです。

一昨年2月に同期会の事務局を買って出たものの、スタート時には少しばかり心配していた“全体同窓会の幹事”ですが、2年間で10数回の会議（飲み会）を重ねる間にみんなの心が繋がっていくことを実感しています。さああと3ヶ月、さらに仲間を募って1度しかない同窓会幹事を楽しみたいと思います。

笑顔で同窓生の皆さんをお送りした後は、私たち25回生の同窓会を開催します。そこでは、同期の皆さんの役割を終えて充実した笑顔を見たいと思っています。

60歳の同窓会幹事は、それ以降の同期会へのプロローグと聞いています。これからも同期の皆さんの心を繋いで長く楽しい同期会を続けたいと思います。またまた長～い時間軸でお付き合いができる仲間が増えています。